



## マーケット・ウォッチ 2020年5月号

### 1. 先月の回顧と今後の相場見通し（要旨）

#### <先月の回顧>

##### ① 株式市場

日経平均株価は前月比+1,276円高（騰落率+6.75%、月末終値 20,193円）と反発し、月末終値は3月6日以来となる2万円の大台を回復。世界各国の積極的な金融・財政政策に加え欧米では新型コロナウイルス感染者数増加がピークアウトとの期待感から株価上昇。5月に入り新型コロナウイルス治療薬「レムデシビル」の承認および中国の4月貿易統計の改善などから株価は回復基調で推移。

##### ② 為替市場

米ドル円相場は乱高下した3月（101.25～111.70円）と比べ狭いレンジ（106.35～109.37円）で推移（騰落率▲0.36%、月末気配 1ドル 107.15円）。米国の積極的な経済対策および新型コロナの治療薬に対する期待などから米ドルは6日に1ドル 109.37円まで強含んだが、米国の経済悪化懸念による大規模な金融緩和などから米ドルは下落し、その後は1米ドル=107円近辺で推移。

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、前月比▲0.045%低下（月末値 ▲0.040%）とほぼ横ばい推移。27～28日の日銀政策決定会合による資産買入の増額観測から長期国債利回りは若干低下。政策決定会合では利下げを見送りつつ資金供給中心に緩和が強化され、ほぼ市場予想通りの内容。

#### <今後の相場見通し>

##### ① 株式市場

日経平均株価は底値を固める展開を予想。自粛解除後の感染第2波への警戒感は根強いが、市民生活および企業活動の正常化進展とともに株価の緩やかな上昇を見込む。現在の株価水準は経済指標および株式分析からは割高水準となるが、政府および日銀は景気と株価の回復のためには何でも行うと表明しており、株価に景気実態が追いつく展開を想定。

（今月の予想レンジ） 日経平均株価 19,500～21,500円 NY ダウ 23,000～26,000ドル

##### ② 為替市場

米ドル円相場は米ドルの底堅い展開を予想。新型コロナウイルスによる各国の景気不振を受けた米ドル需要は引き続き強いが、米国の大規模な金融緩和が米ドル高を抑制するため、当面は現行レンジでの推移を見込む。世界的な経済活動再開の進展とともに緩やかなドル高円安への回帰を想定。

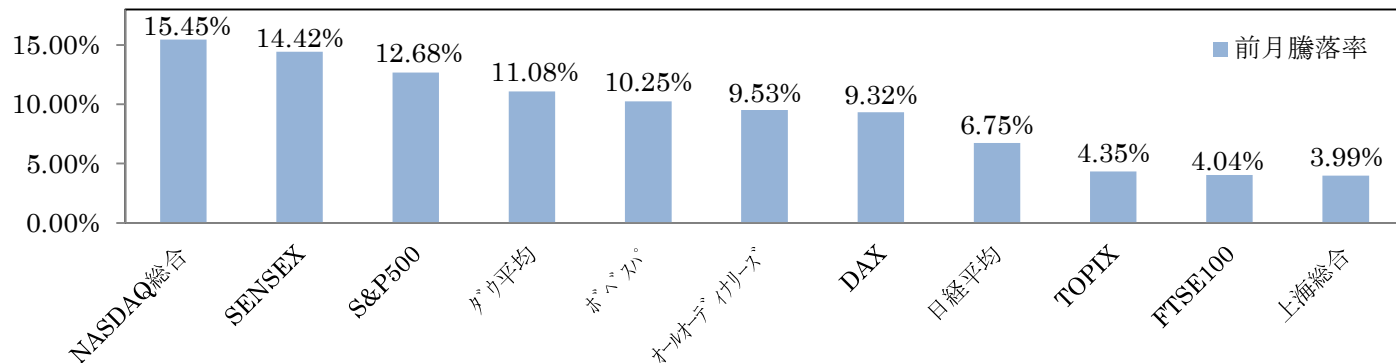
（今月の予想レンジ） 米ドル円 104～109円 ブラジルリアル円 18～20円

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。政府の景気対策による財政赤字急拡大で国債発行は増加するが、日銀の国債買入により金利上昇の抑制を見込む。日本銀行は副作用を考えるとマイナス金利深掘りには動きづらく、今後も金融政策は資産購入の増減で対応するため、利回り低下は限定的。

（今月の予想レンジ） 日本10年国債利回り ▲0.04～0.01% 米国10年国債利回り 0.50～0.90%

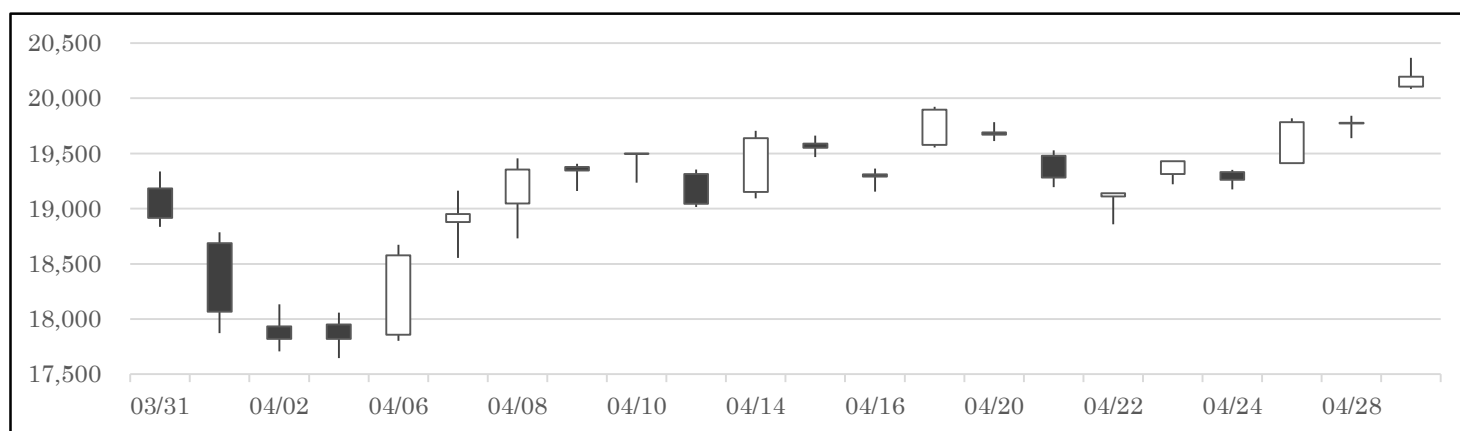
## 2. 株式 < 主要株式指標 前月騰落率 >



## < 主要株式指標 月末終値 >

日経平均	TOPIX	NYダウ	S&P500	NASDAQ	DAX	FTSE100	オーストラリア	上海総合	ホンバース	SENSEX
日本	日本	アメリカ	アメリカ	アメリカ	ドイツ	イギリス	オーストラリア	中国	ブラジル	インド
20,193.69	1,464.03	24,345.72	2,912.43	8,889.551	10,861.64	5,901.21	5,597.70	2,860.0822	80,505.89	33,717.62

## < 日経平均株価推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### < 先月の回顧 >

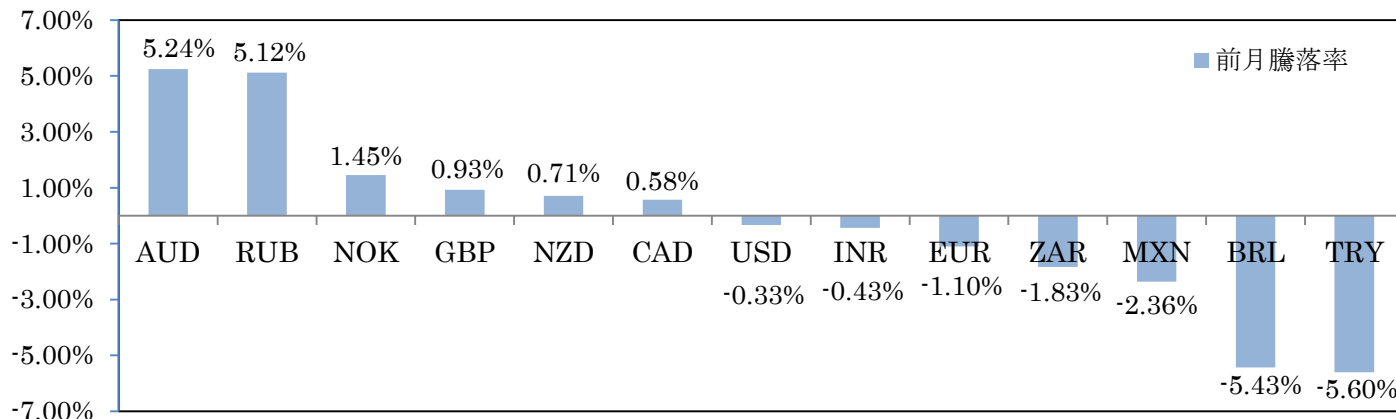
- ① 日経平均株価は前月比+1,276 円高 (騰落率+6.75%、月末終値 20,193 円) と反発し、月末終値は3月6日以来となる2万円の大台を回復。世界各国の積極的な金融・財政政策に加え欧米では新型コロナウイルス感染者数増加がピークアウトとの期待感から株価上昇。5月に入り新型コロナウイルス治療薬「レムデシビル」の承認および中国の4月貿易統計の改善などから株価は回復基調で推移。
- ② NYダウ (米国株式) は前月比+2,428 ドル高 (騰落率+11.08%、月末終値 24,345 ドル)。新型コロナウイルスの感染拡大の収束および治療薬の開発期待等を背景に、株式市場は戻り基調で推移。5月8日のナスダック総合指数は9,121 ドルまで回復し、昨年末水準 (8,972 ドル) を上回り新型コロナウイルス混乱前の高値 (2月19日 9,817 ドル) にあと7%まで回復。

### < 今後の見通し >

- ① 日経平均株価は底値を固める展開を予想。自粛解除後の感染第2波への警戒感は根強いが、市民生活および企業活動の正常化進展とともに株価の緩やかな上昇を見込む。現在の株価水準は経済指標および株式分析からは割高水準となるが、政府および日銀は景気と株価の回復のためには何でも行うと表明しており、株価に景気実態が追いつく展開を想定。
- ② 米国株式は緩やか上昇を予想。各国の内外移動制限および外出禁止令の緩和と共に、株価は上昇する展開を想定。政府や金融当局による財政および金融政策を背景に底堅い展開を見込む。中期的には新型コロナウイルスによる働き方・ライフスタイルの変革に対応できた成長業種が牽引する相場展開を想定。

(今月の予想レンジ) 日経平均株価 19,500 ~ 21,500 円 NYダウ 23,000 ~ 26,000 ドル

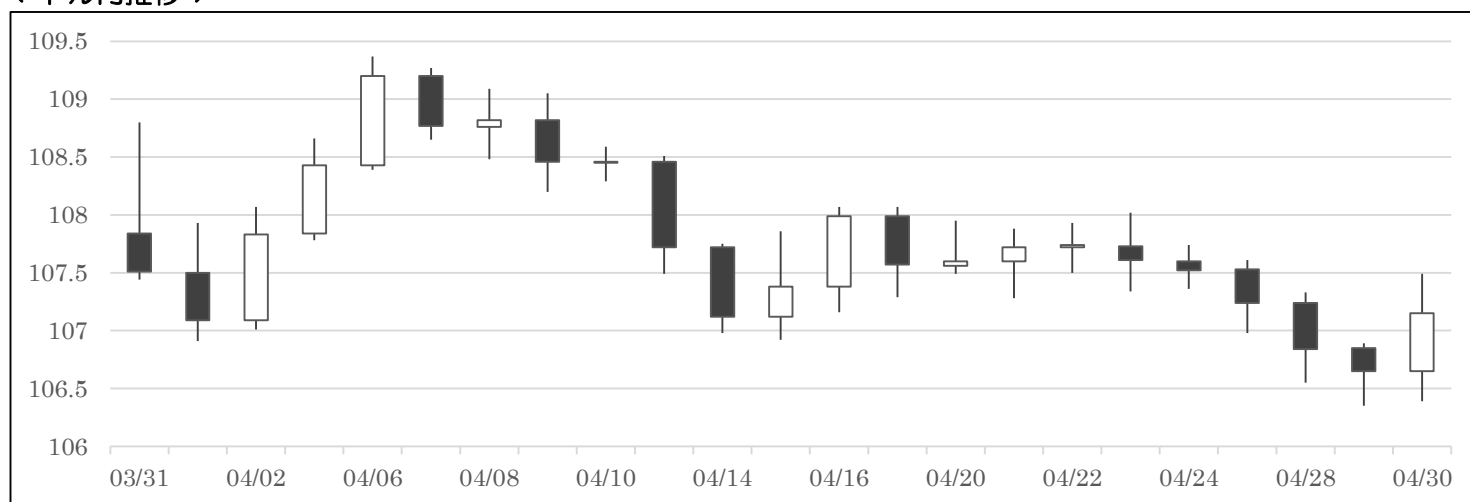
### 3. 外国為替 < 主要通貨対円 前月騰落率 >



### < 主要通貨対円 月末気配レート >

USD	EUR	GBP	AUD	CAD	NZD	NOK	BRL	INR	MXN	RUB	ZAR	TRY
アメリカ	EU	イギリス	オーストラリア	カナダ	ニュージーランド	ノルウェー	ブラジル	インド	メキシコ	ロシア	南アフリカ	トルコ
107.15	117.34	134.88	69.66	76.82	65.28	10.46	19.52	1.4207	4.4375	1.44	5.9	15.33

### < ドル円推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に 静銀ティーム証券が作成

#### < 先月の回顧 >

- ① 米ドル円相場は乱高下した 3 月 (101.25 ~ 111.70 円) と比べ狭いレンジ (106.35 ~ 109.37 円) で推移 (騰落率▲0.36%、月末気配 1 ドル 107.15 円)。米国の積極的な経済対策および新型コロナの治療薬に対する期待などから米ドルは 6 日に 1 ドル 109.37 円まで強含んだが、米国の経済悪化懸念による大規模な金融緩和などから米ドルは下落し、その後は 1 米ドル=107 円近辺で推移。
- ② 新興国通貨は全般的に大幅下落。ブラジルレアルは新型コロナウイルス感染者数の増加に加え、政治の混乱から下落基調で推移。

#### < 今後の見通し >

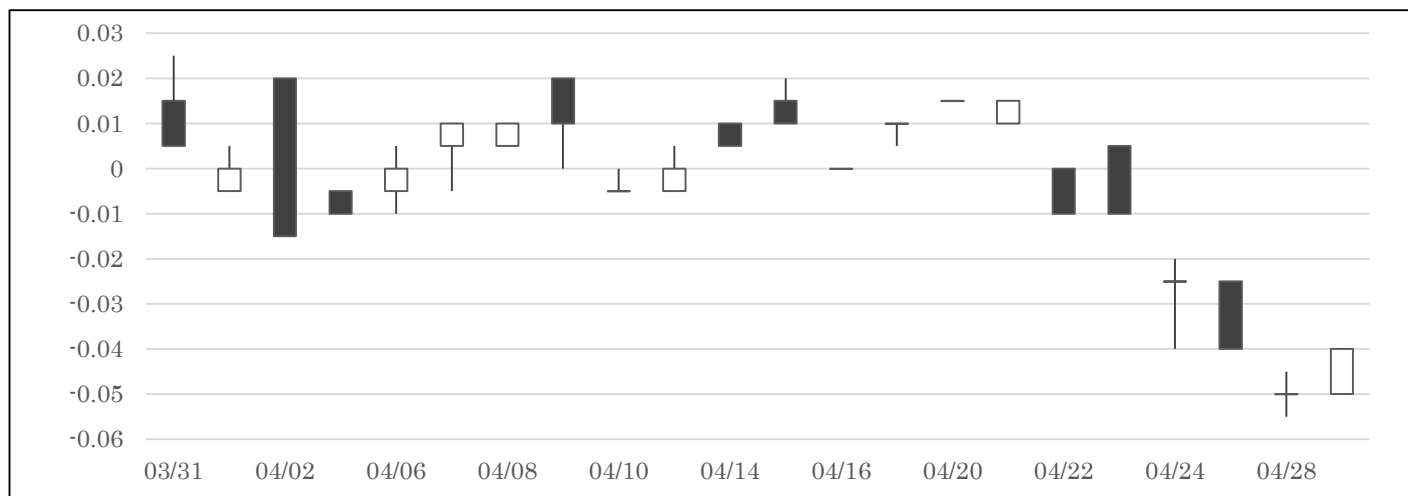
- ① 米ドル円相場は米ドルの底堅い展開を予想。新型コロナウイルスによる各国の景気不振を受けた米ドル需要は引き続き強いが、米国の大規模な金融緩和が米ドル高を抑制するため、当面は現行レンジでの推移を見込む。世界的な経済活動再開の進展とともに緩やかなドル高円安への回帰を想定。
- ② 新興国通貨は横ばい圏推移を予想。新型コロナウイルスの感染が先進国から新興国に移っており、新興国通貨は売られやすい状況だが、新興国への感染拡大前から新興国通貨は大幅に売られており、各国政府および中央銀行の政策により売られすぎレベルからの底打ちを想定。

(今月の予想レンジ) 米ドル円 104 ~ 109 円 ブラジルレアル円 18 ~ 20 円

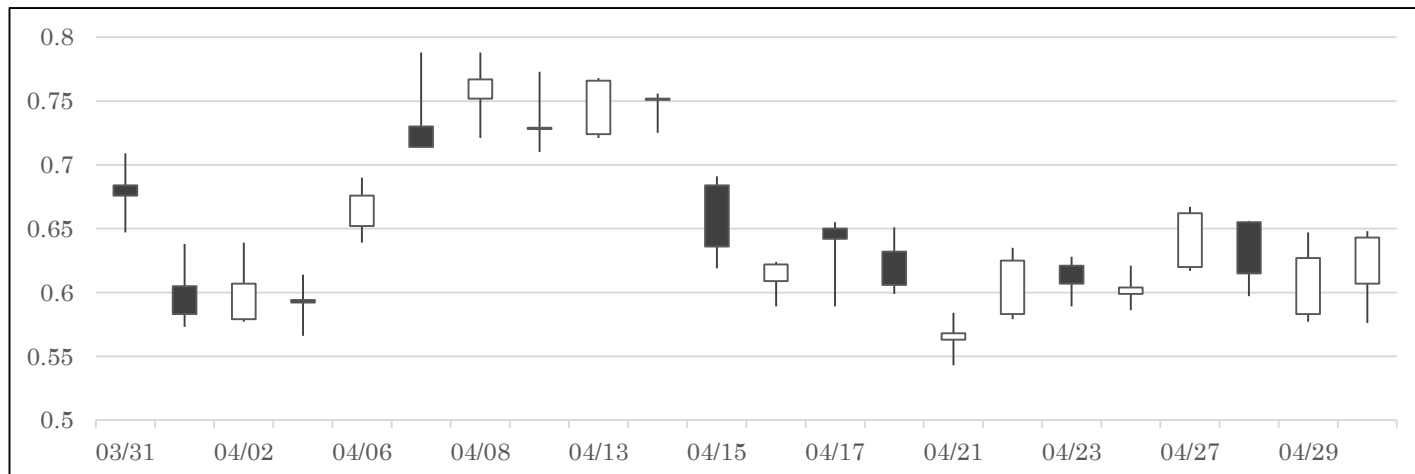
#### 4. 債券 < 10年国債利回り 前月騰落幅 >

	日本	アメリカ	ドイツ	イギリス	インド	ブラジル	メキシコ
10年国債利回り	-0.04	0.643	-0.594	0.222	6.1125	7.349	6.573
前月騰落幅	-0.045	-0.033	-0.119	-0.132	-0.009	-0.192	-0.708

##### < 日本 10年国債利回り推移 >



##### < 米国 10年国債利回り推移 >



(出所)：QUICK のデータを基に静銀ティーエム証券が作成

##### < 先月の回顧 >

- ① 日本 10年国債利回りは、前月比▲0.045%低下（月末値 ▲0.040%）とほぼ横ばい推移。27～28日の日銀政策決定会合による資産買入の増額観測から長期国債利回りは若干低下。政策決定会合では利下げを見送りつつ資金供給中心に緩和が強化され、ほぼ市場予想通りの内容。
- ② 米国 10年国債利回りは、前月比▲0.033%低下（月末値 0.643%）。FRB（米連邦準備理事会）の3月の積極的な金融緩和策に加え、原油価格の下落による金利低下圧力から債券利回りは低下基調。FRBの社債市場への資金供給が奏功し、3月に大きく売られた社債は持ち直し、国債と社債の利回り格差は縮小。

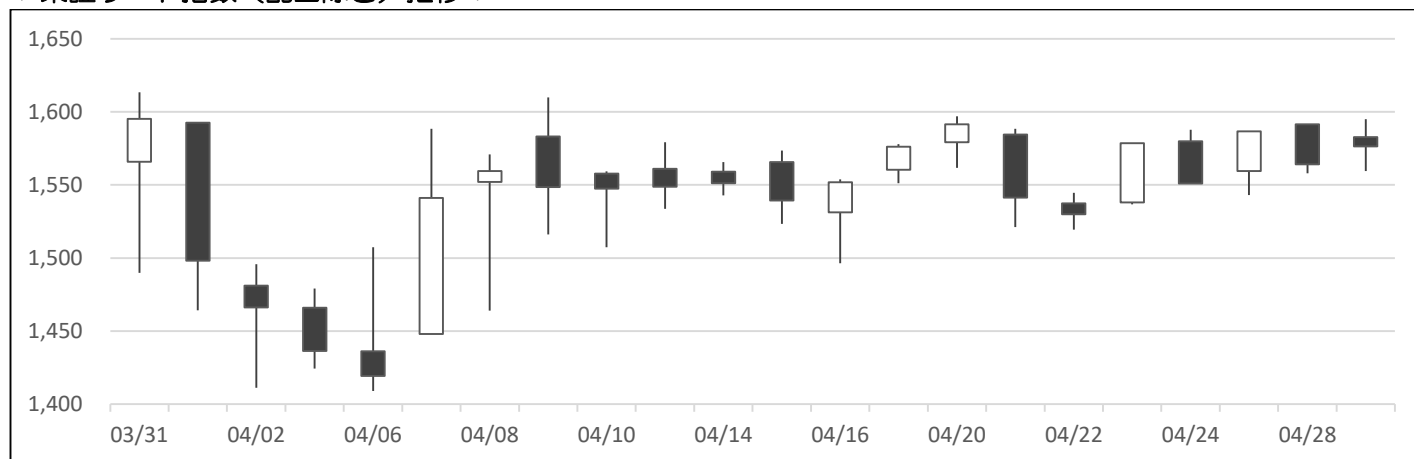
##### < 今後の見通し >

- ① 日本 10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。政府の景気対策による財政赤字急拡大で国債発行は増加するが、日銀の国債買入により金利上昇の抑制を見込む。日本銀行は副作用を考えるとマイナス金利深掘りには動きづらく、今後も金融政策は資産購入の増減で対応するため、利回り低下は限定的。
- ② 米国 10年国債利回りは、レンジ内推移を予想。政府が巨額の財政支出に踏み切ったが、FRB（米連邦準備理事会）はコロナウイルスによる景気悪化が収束するまでは緩和姿勢を継続するため、長期金利の上昇は限定的。  
（今月の予想レンジ）日本 10年国債利回り ▲0.04 ～ 0.01% 米国 10年国債利回り 0.50 ～ 0.90%

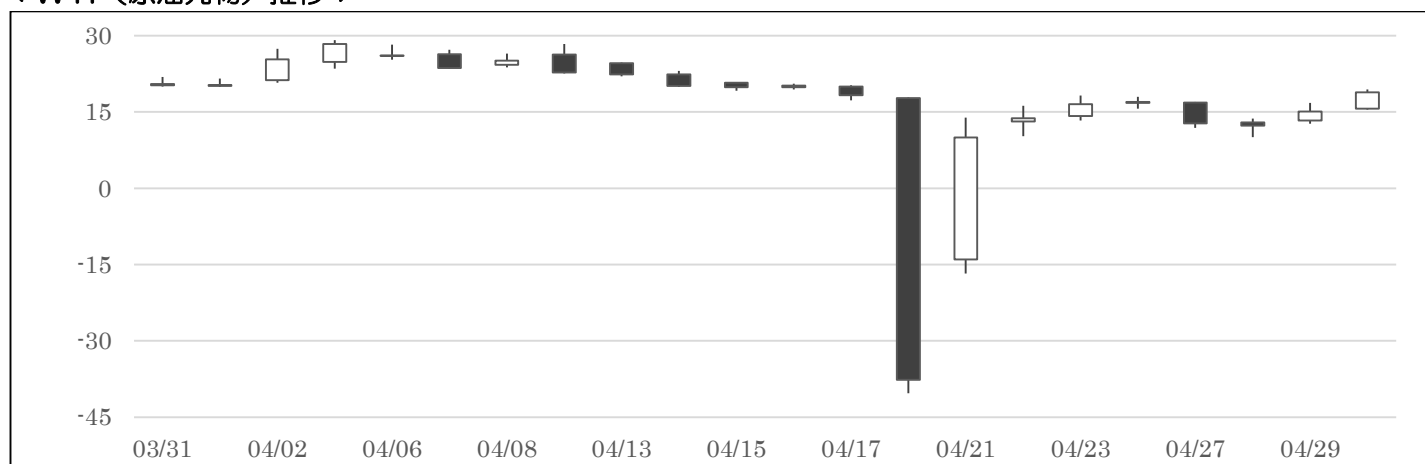
## 5. その他「リート、商品」 < 月末気配値または終値及び前月騰落率 >

	リート（配当除き）			商品（米ドル建）	
	東証リート指数	S&P 米国リート指数	S&P 豪州リート指数	原油 WTI 先物	金 COMEX 先物
指数（配当除き）	1,576.43	269.63	121.20	18.84	1,694.20
前月騰落率	-1.18	8.03	13.87	-8.01	6.11

### < 東証リート指数（配当除き）推移 >



### < WTI（原油先物）推移 >



（出所）：QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### < 先月の回顧 >

- ① Jリート（日本の不動産投資信託）市場の東証リート指数は、前月末比▲1.18%下落（月末終値：1,576 ポイント）。各国の経済対策および金融緩和政策を受け配当利回りに着目したニーズはあるが、緊急事態宣言によるイベント中止および訪日外国人の大幅減少から横ばい圏で推移。
- ② WTI（原油先物）は、前月末比▲8.01%下落（月末終値：18.84 ドル）。4月20日の先物価格は▲37.63ドルと初のマイナス価格に急落。先物取引の限月交代に伴う特殊要因および原油貯蔵施設の不足等が影響。

### < 今後の見通し >

- ① 東証リート指数は、一進一退の展開を予想。日本全体および東京の新規感染者数は減少傾向で、緊急事態宣言解除の思惑が高まる可能性はあるが、訪日外国人の早期大幅増加は見込めないため、横ばい圏での推移を想定。
- ② WTIは上値の重い展開を予想。4月の臨時 OPEC 会合で協調減産スケジュールが決定したが、新型コロナウイルスによる原油需要の減少から、欧米の経済活動再開が本格化するまでは原油価格の低下圧力は継続。先物取引の6月限月の最終取引日（5月19日）近辺の相場動向には注意。

（今月の予想レンジ） Jリート 1,500 ~ 1,750 ポイント      WTI 20 ~ 35 ドル

## 6. 2020年5月のスケジュール

日本		米国		その他	
12日	3月景気動向指数	5日	ISM非製造業景況指数	5日	豪準備銀行政策金利
13日	3月国際収支・貿易収支	8日	4月雇用統計	6日	ブラジル中銀政策金利
18日	1-3月実質GDP(速報)	12日	4月消費者物価指数(CPI)	7日	イングランド銀行政策金利
20日	3月機械受注	15日	4月小売売上高	12日	中国4月生産者物価指数
21日	4月貿易統計	20日	FOMC議事要旨	13日	英国1-3月GDP
22日	4月消費者物価(CPI)	26日	4月住宅新築販売件数	15日	欧州域内1-3月GDP
29日	4月鉱工業生産	28日	1-3月期実質GDP	20日	4月欧州消費者物価指数
	4月失業率	29日	PCEコアデフレーター	29日	ブラジル1-3月期GDP インド1-3月期GDP

(出所)：各種報道機関等の情報を基に静銀ティーエム証券が作成

## 7. セミナー開催の中止について

「新型コロナウイルス」の感染拡大に伴いまして、お客さまの健康と安全を最優先に考慮し、当面の間セミナーを中止させていただきます。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 8. 事業所案内

支店名	住所	電話番号	支店名	住所	電話番号
本社	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (アゴラ静岡4F)	0120-23-1184	富士支店	〒417-0055 富士市永田町1丁目70番地 (静岡銀行富士中央支店2F)	0545-51-2211
本店営業部	〒420-0853 静岡市葵区追手町1番13号 (静岡銀行呉服町支店2F)	054-255-7511	浜松支店	〒430-0944 浜松市中区田町322番地の7 (アゴラ浜松2F)	053-458-7700
静岡駅南支店	〒422-8067 静岡市駿河区南町11番1号 (静銀・中京銀静岡駅南ビル2F)	054-282-5700	掛川支店	〒436-0056 掛川市中央1丁目22番地の10 (静岡銀行掛川支店2F)	0537-22-0080
清水支店	〒424-0812 静岡市清水区小芝町2番1号 (静岡銀行清水中央支店2F)	054-367-2000	磐田支店	〒438-0073 磐田市二之宮東1番地1 (静岡銀行磐田支店2F)	0538-36-1411
藤枝支店	〒426-0034 藤枝市駅前1丁目6番4号 (静岡銀行藤枝駅支店2F)	054-645-2110	浜松西支店	〒432-8061 浜松市西区入野町9784番地の1 (静岡銀行入野支店1F)	053-449-5500
島田支店	〒427-0022 島田市本通3丁目6番の2 (静岡銀行島田支店1F)	0547-34-5040	浜松北支店	〒433-8114 浜松市中区葵東1丁目5番2号 (静岡銀行葵町支店2F)	053-420-1851
沼津支店	〒410-0055 沼津市高島本町1番地の1 (静岡銀行沼津駅北支店2F)	055-921-1811	浜北中央支店	〒434-0038 浜松市浜北区貴布祢318番地の1 (静岡銀行浜北支店2F)	053-586-7811
熱海支店	〒413-0013 熱海市銀座町14番8号 (静岡銀行熱海支店3F)	0557-83-5081	横浜支店	〒220-0011 横浜市西区高島2丁目19番12号 (スカイビル22階)	045-548-4888
三島支店	〒411-0838 三島市中田町10番29号 (静岡銀行三島支店2F)	055-972-9100	横浜支店 藤沢営業所	〒251-0052 藤沢市藤沢東横須賀556番地の76 (静岡銀行藤沢支店2F)	0466-22-6781

【作成】静銀ティーエム証券(株) 商品部

佐野 寿宏 (公益社団法人日本証券アナリスト協会 認定アナリスト・日本FP協会認定CFP/1級FP技能士)

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために静銀ティーエム証券が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通しのない分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮しておりません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の静銀ティーエム証券商品部の見解です。また、静銀ティーエム証券が取り扱う商品における投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### ● 投資信託にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

直接ご負担いただく費用 ・ 申込手数料 上限 3.85% (税込) ・ 信託財産留保額 上限 0.5%

間接的にご負担いただく費用 ・ 信託報酬 上限 2.42% (税込) ・ その他の費用 監査報酬、売買委託手数料等

※「その他の費用」につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示できません。

また、費用等の合計額につきましても、申込金額や保有期間等に応じて異なりますので表示できません。

※上記の費用の料率につきましては、当社が販売する投資信託のうち、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※外貨建て外国投資信託の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した適用為替によるものとします。

#### ◆ 投資信託のリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や債券、REIT、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落（価格変動リスク）や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化（信用リスク）、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動（為替リスク）等の影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。ファンドによっては、換金できない期間がある場合や、1日あたりの換金額が制限される場合があります。

詳細は各ファンドの契約締結前交付書面（投資信託説明書（交付目論見書）および補完書面）をご確認ください。

### ● 上場有価証券等にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

上場有価証券等の売買にあたっては以下の手数料をいただきます。

- ・ 日本株式 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 新株予約権付社債 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 外国株式 約定代金に対して税込み最大 1.1%

#### ◆ 上場有価証券等のリスクについて

株式相場、金利水準、為替相場等の変動等によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況の変化によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。

上場有価証券等のお取引の際は、あらかじめ上場有価証券等書面をよくお読みください。

### ● 円貨建て・外貨建て債券にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外貨建て債券の売買、償還等にあたり円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した為替レートによるものとします。

#### ◆ 債券のリスクについて

債券の市場価格は、基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動します。したがって売却の場合は売却損が生じるおそれがあります。

外貨建て債券は為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。債券の発行者等の業務や財産の状況の変化によって債券の価格が変動し、売却損が生じるおそれがあります。

上記は、債券のすべてのリスクを表記したものではありませんので、お取引の際は、あらかじめ契約締結前交付書面をよくお読みください。

# SHIZUGIN TM SECURITIES



**静岡ディーエム証券株式会社**

静岡市追手町1番13号(アゴラ静岡4階) 〒420-0853

TEL.(054)254-6111 FAX.(054)205-1925

URL <http://www.shizuginm.co.jp/>